



気仙沼市



pressrelease

記者発表資料

平成30年12月19日（水）

産業部 I L C 推進室

担当：小松， 後藤（内線317）

日本学術会議「国際リニアコライダー計画の見直し案に関する所見」の決定に対する市長コメント

これまで多くの関係者とともに長年に渡り I L C の日本誘致に取り組んできた気仙沼市にとって、本日公表された日本学術会議「国際リニアコライダー計画の見直し案に関する所見」では、「現状で提示されている計画内容や準備状況から判断して、I L C 計画を日本に誘致することを日本学術会議として支持するには至らない。」と示されており、その内容は大変厳しいものであると受け止めております。

I L C の日本誘致は、本地域を含む東北のみならず、日本の新しい地方創生の実現が大きく期待されるものであり、その誘致実現に向けて様々な取組を展開しております。

政府においては、I L C の日本誘致がもたらす科学的意義と多大なる波及効果を踏まえ、前向きな方向性を示していただくことを強く期待しており、気仙沼市としましても、引き続き、東北 I L C 推進協議会をはじめ、宮城・岩手両県の関係自治体、関係団体等と連携しながら、I L C の日本誘致実現に向けて、要望を行うなど全力で取り組んでまいります。